

1 下	ひとまとめに <u>した</u> 名まえです。	41	ものの名 まえ
2	わた毛のらっかさん をすぼめてとば さないように <u>しま</u> す。	36	たんぼぼ のちえ
	ゆかを高く <u>して</u> お けばあたりが水び だしになっても～  風通しをよく <u>した</u> のです。	122  124	めずらし い家
上	だれもあい手に <u>し</u> てくれません。	27	きかん車 やえもん
	やえもんをうごけ ないように <u>して</u> し まえ。	32	
	やえもんを休ませ ることに <u>しま</u> した。	33	
	くずてつに <u>する</u> こ とにきめました。	34	
	くずてつに <u>して</u> し まうのです。	35	
	このきかん車をど う <u>する</u> のですか。	35	
2	くらすことができ るように <u>したい</u> と ～	53	
	あなたの弟に <u>して</u>		

下	やってくださいま せんか。	58	小さなか みさま
	りっぱな国に <u>して</u> ～	59	子牛の話
	はたけに <u>して</u> あわ をまきましょう。	62	
3	だれもあいてに <u>し</u> てくれません。	6	子牛の話
	きつと売らなくて もいように <u>して</u> くれる。	6	
上	ゼベットは一さつ の本を手に <u>して</u> も どってきました。	57	ピノッキ オ
3 下	それでもときどき いっしょに <u>して</u> や ると～	13	とらの子 のおかあ さん

⑦ (～と)感じる。そう考える。  
ある状態だと見る。

感 じ る			
学年	文 例	ページ	題材名
2 上	もしか <u>する</u> とやっ ぱり花びんかもし れないぞ	10	うさぎと ながぐつ
3 下	自然をたいせつに <u>して</u> ～	85	春の祭り